

平成29年度 決算 をお知らせします

■問い合わせ 行革財政課 ☎62-3001 (内線232)
 □ <http://www.city.gose.nara.jp/1260.html>

平成29年度の一般会計決算は、歳入151億8,811万円、歳出143億7,294万円、差引8億1,517万円で、翌年度への繰越事業に伴う繰越財源4,718万円を差し引いた実質収支額は、7億6,799万円の黒字となりました。

一般会計決算

歳入	歳出	翌年度に繰り越すべき財源	実質収支額
151億8,811万円	143億7,294万円	4,718万円	7億6,799万円

みなさんに納めていただいた税金は28億8,364万円で、市たばこ税は減少しましたが、市民税や固定資産税等は増加し、市税全体としては前年度と比較して2,489万円増加しました。また、国から交付される地方交付税は前年度より6,394万円増加し、市が自由に使えるお金が増加しました。

平成29年度 会計別決算額

〔△はマイナスを表します。〕

会計名	歳入 A	歳出 B	差引 C = A - B	繰越額 D	実質収支額 E = C - D	
一般会計	151億8,811万円	143億7,294万円	8億1,517万円	4,718万円	7億6,799万円	
特別会計	国民健康保険	40億8,290万円	45億3,984万円	△4億5,694万円	0円	△4億5,694万円
	学校給食費	7,297万円	7,366万円	△69万円	0円	△69万円
	国民宿舎 葛城高原ロッジ	9,110万円	9,044万円	66万円	0円	66万円
	下水道事業	7億9,348万円	7億9,323万円	25万円	25万円	0円
	介護保険事業	34億2,223万円	33億5,030万円	7,193万円	0円	7,193万円
	後期高齢者 医療保険事業	4億643万円	4億599万円	44万円	0円	44万円
企業会計	会計名	収入 A	支出 B	当年度純利益 C = A - B	前年度繰越利益剰余金 D	当年度末処分利益剰余金 E (※) = C + D
	水道事業会計 (収益的収支)	9億3,754万円	8億6,501万円	7,253万円	15億7,390万円	16億4,643万円

※当年度末処分利益剰余金(E)は、平成26年度の会計制度改正に伴い増加傾向にありますが、これは現金資産残高を示すものではありません。

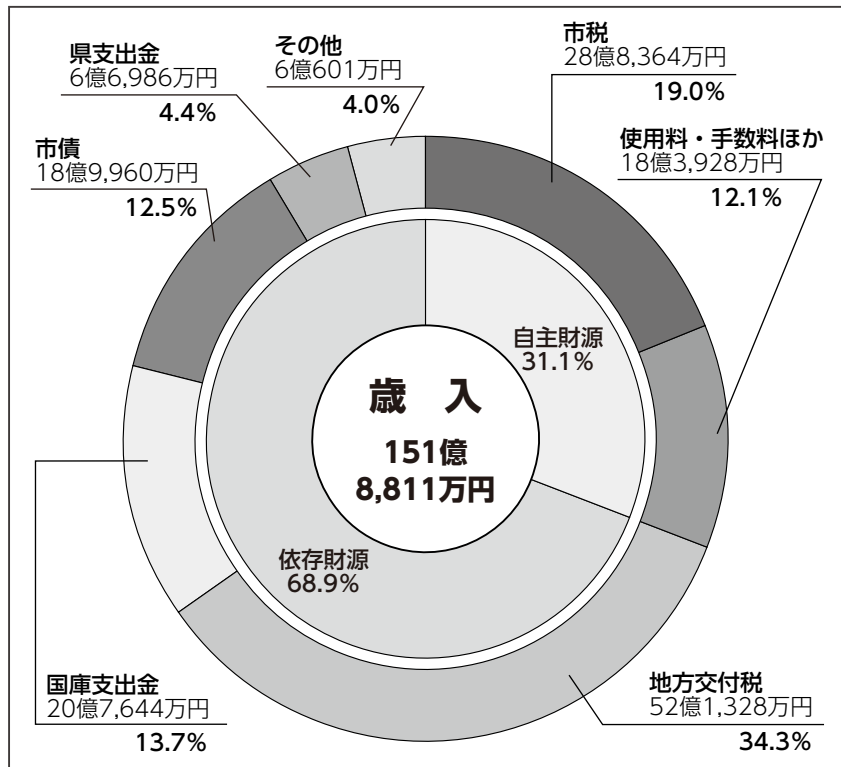
▶特別会計・企業会計について

特定の事業を行い、一般会計とは別に会計を行うのが特別会計です。

企業会計とは経済活動を一定の方式によって行う会計で、御所市では水道事業会計がこれにあたります。

平成 29 年度「一般会計決算」の内訳をお知らせします。

一般会計決算 歳入総額 151億8,811万円



◎歳入

…市に入ったお金 (収入)

- 市税…市に納めていただいた税金
- 地方交付税…国が徴収した税金 (所得税など) の中から市の財政状況に応じて交付されたお金
- 国庫支出金・県支出金…市が行った特定の事業に対して国や県から受けたお金
- 市債…大きな事業を行うときに、国、県および金融機関などから借り入れたお金

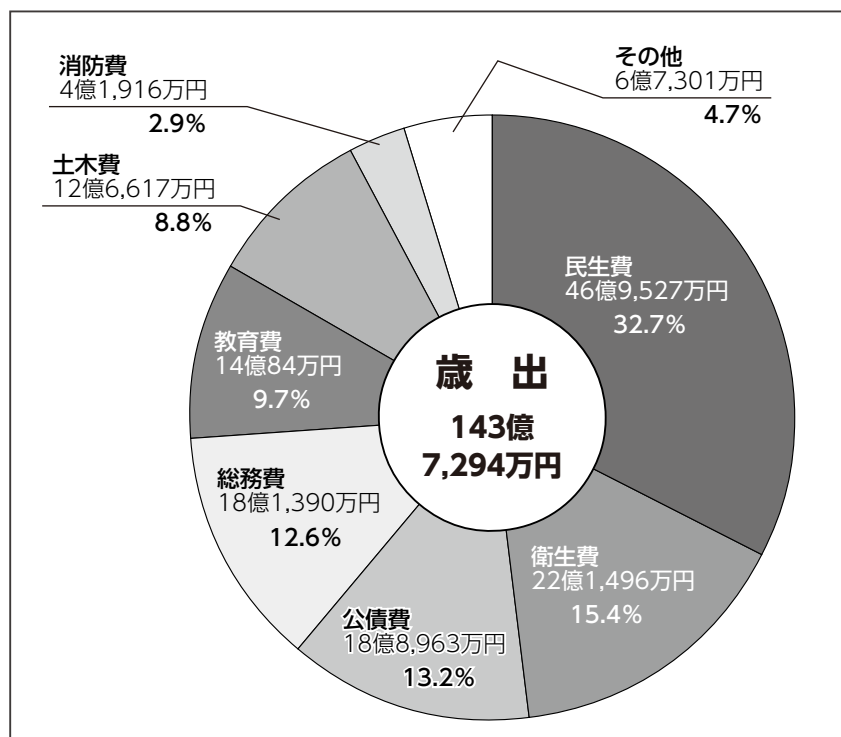
☆自主財源

…市が自主的に収入できたお金

☆依存財源

…国や県の基準に基づいて交付されたり、割り当てられたお金

一般会計決算 歳出総額 143億7,294万円



◎歳出

…市が使ったお金 (支出)

- 民生費…高齢者、障害者、児童などの医療・福祉などに使ったお金
- 衛生費…保健衛生、健康管理、ゴミ処理などの生活環境に使ったお金
- 公債費…市債 (借金) を返済するために支払ったお金
- 総務費…市役所の管理運営、課税徴収、住民窓口、選挙、統計などの事務に使ったお金
- 教育費…小・中学校、幼稚園、社会教育、文化施設などに使ったお金
- 土木費…道路、公園、市営住宅などの整備や事務に使ったお金
- 消防費…消防・防災活動に使ったお金

《一般会計》

市税・市債残高・基金残高から見る

財政状況

市税の状況

御所市の税には、市民税・固定資産税・軽自動車税・市たばこ税・都市計画税があります。平成29年度においては、市たばこ税は減少しましたが、市民税や固定資産税等が増加しました。その結果、市税全体では、昨年度と比較して約2,489万円の増収となりました。

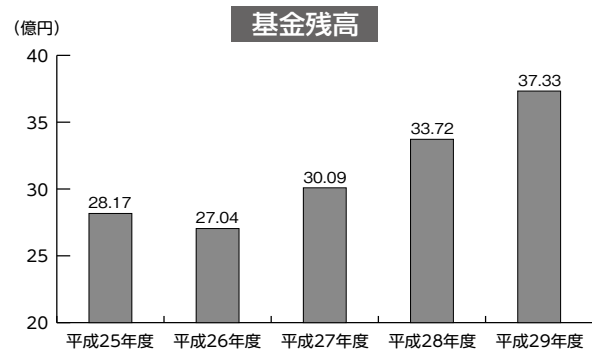
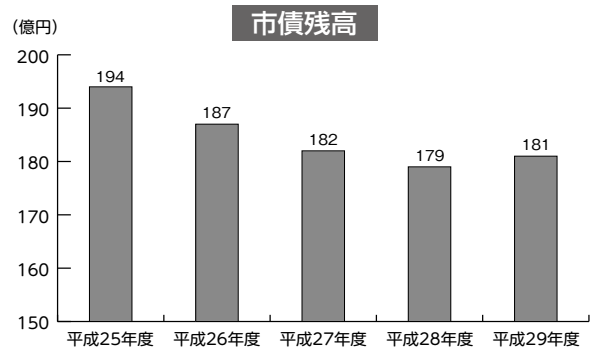
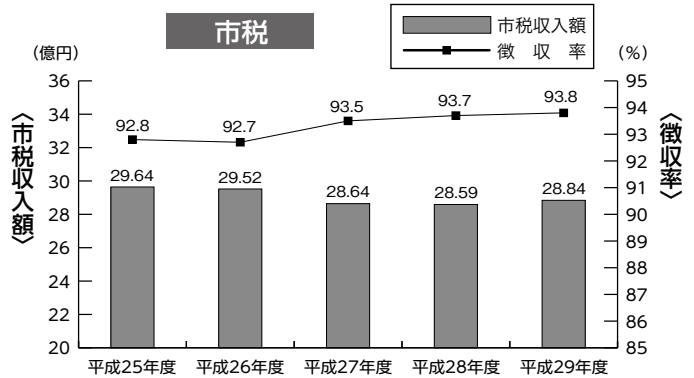
市債残高の状況

市債残高については、平成25年度において土地開発公社解散に伴う負債の整理のために第三セクター等改革推進債（21億8,000万円）を発行したため一時的に増加しましたが、その後は、新規発行の抑制や繰上償還の実施により減少傾向にありました。

しかしながら、平成29年度には新たに18億9,960万円を発行し、17億2,199万円を償還したため、残高は180億7,786万円となり、若干の増加となりました。

基金残高の状況

市の貯金である基金は、平成29年度末残高は37億3,294万円となりました。



各種指標から見る 財政の健全度

※「早期健全化基準」とは、いわゆるイエローカードのことで、この基準を超えると「財政健全化計画」を策定し、財政の健全化に取り組まなければならない。

平成29年度の一般会計の実質収支は黒字となりましたが、果たして健全な財政運営ができているのでしょうか？いろいろな指標を使って見てみましょう。

健全化判断比率	項目	内容	平成29年度 (御所市)	早期健全化基準(※)
	実質赤字比率	一般会計を中心とした赤字の割合	—	13.86%
	連結実質赤字比率	すべての会計の赤字の割合	—	18.86%
	実質公債費比率	年間の借金返済額の割合	13.3%	25.0%
	将来負担比率	将来に負担が見込まれる負債の割合	128.1%	350.0%

「健全化判断比率」は早期健全化基準以下となっています。

◎ 経常収支比率 103.6% ◎

経常収支比率とは、経常的な収入で経常的な支出をまかなえているかを判断するための指標です。100%を超えると臨時的収入（特別交付税等）を経常的な支出に充てたり、基金（貯金）の取り崩しが必要な状況となります。平成29年度決算の経常収支比率は103.6%で、前年度の104.0%から0.4ポイント改善しましたが、依然として100%を上回っています。

平成 29 年度に実施した主な事業（一般会計）

民生費

臨時福祉給付金事業（経済対策分） 9,753万円

国の経済対策の一環として、特定の要件を満たす人に臨時福祉給付金を支給しました。


衛生費

Helloベビー・パパママ教室開催事業 136万円

母親・両親教室および離乳食教室の実施や、赤ちゃん訪問の際に啓発物品の配付を行いました。

やまと広域環境衛生事務組合 建設負担金 6億7,083万円


平成29年6月に工事を完了し、本格稼働した新ごみ処理施設「やまとクリーンパーク」の建設経費を負担しました。



総務費

JR御所駅周辺整備事業 2,810万円

鉄道利用者の利便性向上のため、JR御所駅西口に改札を新設しました。



自動交付システム事業 915万円

住民票の写しおよび印鑑登録証明書のコンビニ交付を開始しました。
※交付にはマイナンバーカードが必要です。

教育費

小・中学校施設大規模改造事業 2億5,717万円

葛小中学校・大正中学校の体育館の整備、および市内4中学校の空調整備工事の設計を行いました。

土木費

総合治水対策事業 410万円

市内における浸水被害対策として、ため池の整備を行いました。

危険空き家等解体工事補助金事業 1,475万円

老朽化した危険空き家等の解体工事を実施した人に補助金を交付しました。

消防費

避難所看板設置事業 348万円

避難所および避難場所の老朽化している標示板を更新しました。

農林業費

有害鳥獣駆除事業補助金事業 240万円

有害鳥獣の駆除に要する経費について補助金を交付しました。

商工費

御所南PA（パーキングエリア）地域振興施設整備事業 2億271万円

京奈和自動車道御所南PA内に地域振興施設「御所の郷」を建設しました。



平成29年度 一般会計決算額を 市民1人あたりで 見てみると…

平成29年度一般会計決算額を、住民基本台帳人口2万6,349人（平成30年3月31日現在）で割り、市民1人あたりの収入や、かかった経費（支出）を算出しました。

収 入	57万6,421円	(内、市税収入額10万9,440円)
支 出 【経費】	54万5,483円	(内訳)
		民生費 17万8,195円
		衛生費 8万4,062円
		公債費 7万1,715円
		総務費 6万8,841円
		教育費 5万3,165円
		土木費 4万8,054円
		消防費 1万5,908円
		その他 2万5,543円



■問い合わせ 行革財政課 ☎62-3001（内線232）
 □ <http://www.city.gose.nara.jp/1260.html>